

一般社団法人日本病理学会

2026年度

病理専門医受験申請書類作成に関する説明会

2026年4月10日(金)17:00-18:00

【内容】

- ・資料作成に関する説明
- ・質疑応答

質問は基本口頭で。
「手を挙げる」をクリックして「トークを許可」後
しますのでマイクのミュートを解除し、発言してください。

説明担当:病理専門医資格審査委員会

中黒 匡人委員長

病理専門医資格審査委員会

粕 雄一郎副委員長

2026年度病理専門医試験

試験実施日:2026年8月22日(土)、23日(日)

試験会場:東邦大学 大森キャンパス(東京都大田区大森西5-21-16)

申請期間:2026年4月1日(水)13時から5月1日(金)13時まで

- 申請WEB化
- 申請要件の統一(研修3年、剖検24体)

2015年度以前の研修者も全員、研修手帳での研修、分子病理診断および分子病理学に関する講習会の受講必須

- 合格者は初回更新時に病理解剖10体(主執刀・指導・副執刀)の提出と「剖検講習会」の受講必須

申請書類とWEB申請について

【申請必要情報】

*以下の情報は会員システムから自動で転記されます。

*会員システムの情報を最新にしておいてください。

氏名・性別・生年月日・e-mailアドレス・会員番号・医師免許証登録番号+登録年月日・死体解剖資格認定証明書登録番号+登録年月日・日本病理学会入会年度・現勤務先・職名・勤務先住所・電話番号・現住所・電話番号

*以下の情報をフォームに記入します。

*途中で保存できないので、あらかじめ把握しておいてください。

病理研修番号・学歴と職歴・病理解剖経験症例数・生検/手術切除検体経験症例数・迅速診断経験症例数・細胞診経験症例数・CPCレポート症例番号・CPC実施年月日・人体病理学に関する業績に関する情報・所属研修プログラム・病理専門研修開始日

【申請必要写真データ】

顔写真はjpg, png(pdfは不可)

【申請必要書類】

申請前に以下の書類を準備してください。**全てpdf化**

- ・署名捺印のないWordはpdf形式でエクスポートしpdf化
- ・研修証明書を含む研修手帳はダウンロード版を推奨(**捺印・署名不要**)
- ・推薦状(捺印・署名あり)、剖検報告書、迅速診断書などのデータはスキャンし、pdf化
- ・Wordの書式は全て学会HPからダウンロード可能

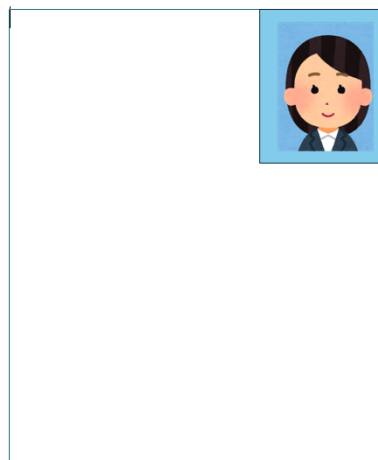
0) 申請者本人の顔写真

- ・4×3cm、出願前3か月以内に撮影された正面・上半身・脱帽の写真
- ・常識的な解像度・画質
- ・jpg, pngのみでpdfは不可

いい例 ○



悪い例×



上の隅にポツンと写真があるもの×
小さい写真を A4サイズでスキャン×
画像をトリミングせずにアップ ×



横向き ×

1) 研修証明書

- ・研修手帳2ページ目
- ・研修証明書にはローテーションしたすべての施設を記載すること。
- ・2017年度以降のプログラム制度研修者は基幹施設最低6か月、連携施設最低3か月の研修が必須。
(週1の場合15か月)

2) 病理専門医研修手帳(研修証明書、研修目標と評価表を含む)

ダウンロード版ならば署名・捺印は不要。なるべく新書式をダウンロードしてお使いください。

3) 病理専門医研修指導責任者の推薦書(必要項目のチェック、署名、捺印要)

推薦状は毎年新しいものが必要

(昨年度の再利用不可)。

以下必須

①申請者名

②必要項目のチェック

③最終評価

④推薦書記載日

⑤推薦者の自筆署名と押印

※2017年度以降の研修開始者の推薦者は、所属している研修プログラムの基幹施設の研修プログラム統括責任者です。
連携施設の指導責任者ではありません。

推薦書	
申請者	① 病理 花子
②	
<input checked="" type="checkbox"/> 術中迅速診断リストの全ての症例につき、「診断書上の記載順位」にかかわらず、申請者が筆頭で診断したことを証明します。	
<input checked="" type="checkbox"/> 病理解剖リストの全ての症例につき、「診断書上の記載順位」にかかわらず、申請者が筆頭で執刀し、診断したことを証明します。	
<input checked="" type="checkbox"/> 研修手帳のⅠ～Ⅲの各項目に関して研修の状況を確認し、以下のように最終評価します。	
③	
最終評価	研修終了年月日
Ⓐ・b	2023.3.31
上記の3点を含め、上記の者は、病理専門医の資格審査を受けるのに、人格・識見ともに適格であることを認め、ここに推薦いたします。	
④ 西暦 2023年 4月 4日	
推薦者 (研修指導責任者) 直筆署名	
所属	⑤ 神田大学 医学部 附属病院 病理部
氏名	細胞 一郎
※2017年度以降の研修開始者の推薦者は基幹施設の研修プログラム責任者に限る	

4) 日本国の医師免許証

5) 死体解剖資格(病理) 認定証明書 原則申請締切までに交付されていること

死体解剖資格(病理)とは死体解剖資格認定証明書に「主に行おうとする解剖の種類 病理解剖」と記載のある資格であり、**死体解剖資格(法医)のみを取得している場合は、別に死体解剖資格(病理)の取得が必要です。**

死体解剖資格申請済み・未承認の場合はすぐに問い合わせてください！

市保健所・都道府県庁・厚労省の途中で**数か月放置**された事例があります。

- ・死体解剖資格を申請中で受験申請締切日の段階で未認定者については、**未認定の状態での申請を認める。**
- ・死体解剖資格認定証明書の代わりに、**死体解剖資格の申請や問い合わせた結果など進捗状況が分かるメモ(書類)をアップロードする。**
- ・死体解剖資格認定証明書、もしくはそれに準じる審査結果の通知(厚労省への聞き合わせメールに審査結果の記載があるものでも可)を病理学会に**5月31日までに提出。**
- ・**5月31日に間に合わない場合、受験資格は認められず、受験手数料40,000円のうち資格審査料10,000円を除いた試験料30,000円は申請者に返金する。**

6) 臨床研修の修了証明書

2003年以前(初期臨床研修制度開始以前)の医籍登録者については提出不要

7～10) 受講証 (受講証には申請者の氏名を必ず記載すること)

7) 病理組織診断に関する講習会の受講証

1枚で可、というか審査が煩雑になるので1枚にしてください。

- ・病理学会総会時に開催の「病理診断講習会」
- ・病理診断サマーフェスト
- ・希少がん病理診断講習会など

8) 細胞診に関する講習会の受講証

- ・病理学会主催「細胞診講習会」および臨床細胞学会による「細胞診断学セミナー」のみ。
- ・細胞診専門医は受講不要(認定証写しを添付して下さい)。

9) 剖検講習会の受講証

・病理学会総会時の「剖検講習会」のみ。受験申請用の受講証取得には課題の提出が必須。

・未受講の場合

- 1) 会員専用ページの2026年度剖検講習会の課題でレポート作成、そのレポートを受講証の代わりにアップする
 - 2) オンデマンド配信後(4月20日正午)すぐに剖検講習会を聴講し、領域講習の受講証をダウンロードのうえ、速やかにメール添付で病理学会事務局に提出
 - 3) 専門医受験者用剖検講習会受講証を発行⇒事務局で提出課題と差し替えて受理
- ・領域講習と記載された剖検講習会の受講証は、受験申請には使用できません。

・詳細は病理学会HP参照 https://www.pathology.or.jp/news/seminar_of_autopsv_diagnosis2024.pdf

領域講習 受講証明書 No.20001

剖検講習会 1単位

DS9

剖検診断の進め方と報告書作成について
畑中 一仁

病理専門医番号： ※提出時に自身で記載ください。

氏名： 殿

受講完了日(西暦)月日： _____

貴殿は上記講習会を受講したことを証明し、
日本専門医機構の専門医更新に必要な単位として
上記単位(病理領域講習)を付与します。

一般社団法人日本病理学会理事長 北川 昌伸
同 病理専門医制度運営委員長 森井 英
第110回日本病理学会総会会長 北川 昌伸

この受講証は更新の申請時に必要です。紛失された場合、再発行はできません。資格更新時まで大切に保管して下さい。
今回の第110回日本病理学会総会(現地・Web)で受講された領域講習のうち、更新申請に使用できるのは最大12単位までとなります。それ以上の単位は認められませんので留意ください。
この受講証は病理専門医受験申請には利用できません。受験申請用の受講証は、課題を病理学会に提出すると付与されます。

剖検講習会受講証明書

管理番号：001
会員番号：1■■■1
氏名：■■■■ 殿
研修登録番号：(医科・口腔) _____

貴殿は、一般社団法人日本病理学会が主催する
第13回 剖検講習会(於 第111回総会)
を受講されたことを証明します。

本証明書は、日本病理学会病理専門医試験受験資格
として必要ですので、研修登録番号をご記入の上、各
自で大切に保管してください。
専門医資格更新には使用できません。再発行はして
おりませんのでご注意ください。

発行日：令和4年4月15日

一般社団法人 日本病理学会
理事長 北川 昌伸

10) 分子病理診断および分子病理学に関する講習会の受講証

- ・先端的分子病理学講習会(2023年度まで旧称「分子病理診断講習会」)(春の病理学会にて開催)
- ・病理学会カンファレンス
- ・ゲノム病理標準化講習会(病理学会主催)
- ・「分子病理診断講習会:分子病理を学びたい人のために」
(2023年度まで旧称「分子病理Up to Date講習会」)

のいずれか

11) みずからの執刀による病理解剖のリスト(24例以上)

- ・**捺印は不要**。可能であれば新書式をダウンロードしてお使いください。
- ・施設名:2017年以降の研修開始者は申請者が所属している研修プログラムの基幹施設、連携施設に限られる。リスト施設名で基幹・連携を選択すること。
- ・剖検症例の報告書の写し(書式自由、**病理的考察を要する**)を添付すること。
- ・必要なのは24症例。問題があった時のために数例余分に入れて申請しても構いません。
- ・別添で提出する病理解剖報告書の写しと**順序を一致させる**こと

12) 迅速診断リスト(50例以上)

- ・可能であれば新書式をダウンロードしてお使いください。
- ・2017年以降の研修開始者は所属している研修プログラムの基幹施設、連携施設で行われた症例に限られる。リスト施設名で基幹・連携を選択すること。
- ・上記症例の迅速診断報告書の写しを添付すること。
- ・別添で提出する術中迅速診断報告書の写しと**順序を一致させること**

13) 受験料振込(控え)

払い込みの控え、ネットバンキングで振込したことが分かるページなど

14) 病理解剖報告書(24例以上)

- ・報告書への**申請者、指導者の署名は不要**。
- ・**患者名はマジックなどで必ず消して下さい**。消していない場合は、差し戻しいたします。
- ・全体で一つのpdfファイルにしなくても、複数のpdfを順にアップロードする事が可能です。
- ・アップロード後に順序を剖検リスト・迅速リストに合わせて調整してください。

15) 術中迅速診断報告書(50件以上)

- ・報告書への申請者の署名は不要。
- ・患者名はマジックなどで必ず消して下さい。消していない場合は、差し戻しいたします。
- ・全体で一つのpdfファイルにしなくても、複数のpdfを順にアップロードする事が可能です。
- ・アップロード後に順序を剖検リスト・迅速リストに合わせて調整してください。

16) CPC報告書(4例以上)

全体で一つのpdfファイルにしなくても、複数のpdfを順にアップロードする事が可能です。

17) 人体病理学についての業績(原著論文あるいは学会演題抄録)3編以上

全体で一つのpdfファイルにしなくても、複数のpdfを順にアップロードする事が可能です。

提出書類の内容や注意事項について

1) 人体病理学についての業績

- ・人体病理学に関する論文、学会発表が3編以上
- ・少なくとも1編は論文
- ・少なくとも1編は筆頭
- ・論文が筆頭である必要はない

- ・論文はそのもののpdfをアップロード
- ・採択後未掲載の論文は、採択通知(メール可)と論文の最終原稿をアップロード
- ・学会発表は学会名、プログラムデータと抄録をアップロード
- ・3編は内容に重複がない(=同一でない)ものに限りです。
- ・4月30日までに採択されていない場合、業績としては認められない。
- ・学部学生、初期臨床研修中の業績も認められるが、最低1編は専門研修中のものを含むこと。

“人体病理学に関する”

- ・病理診断が関係していればもちろん可
- ・人体材料を用いた実験的研究の場合や、病理関係の雑誌でない場合でも、論文の主旨に病理診断が関係し、病理診断に関する写真(図)があれば認められる。
- ・論文の中に病理組織または細胞像の図が全くないような論文では疑義が生じる。

論文の要件: “しかるべき雑誌あるいは“診断病理”等に投稿発表されたもの”

- ・診断病理やPathology International(PINに関してはLetter to the Editorも可)
- ・適切な査読システムのある病理関連の雑誌
- ・IFの有無とは関係なく、大学や病院など施設単位の紀要レベルのもの、都道府県単位の地方誌レベルのものは対象外
- ・採択を前提としたような国内商業誌の依頼原稿は議論の対象となる。(やめて下さい)

2) CPC報告書の写し

- ・CPC開催が研修期間中(または後)(執刀はそれよりも前でも構わない)
- ・病理医としてCPCを担当し、作成を指導、または自らが作成した(執刀でなくともよい)4症例
- ・病理解剖のリスト内の24例と重複可
- ・内容:患者背景・臨床経過・臨床からの疑問点・肉眼所見(☒)・組織所見(☒)・病理解剖診断・
臨床からの疑問点に対する回答など、CPCでプレゼンテーションした内容を網羅。死亡に至る
病態生理のフローチャート、考察(文献つき)も提示。
- ・形式: power pointをプリントアウトしたものやレポート形式など、いずれでも可
- ・申請者本人の名前が記載されて必要がある。

第4部 病理解剖報告書のまとめ方

3 CPCとCPCレポート

中黒匡人*

はじめに

CPC (clinico-pathological conference) は、以前から臨床と病理双方にとって重要なカンファレンスとして位置づけられてきた。2004年に開始された新医

た領域の専門家を集め、症例提示を行い議論をするカンファレンスを開催した。教科書や講義などの画一化された知識ではなく、実在の個々の症例を検討することで、病態に対する理解を深めるとともに教育的な効果が期待された。1915年に Massachusetts General

3) 剖検報告書について

- ・執刀が研修期間中(それより前、医師臨床研修中に行った症例は×)
- ・申請者本人が自ら行った主執刀24例以上
- ・正式報告書原本(施設名が印刷されていること)の写し。
- ・病理学的考察が加えられていること(診断名リストのみは不可)。
- ・他の申請者との症例の重複や副執刀は認められない。
- ・局所解剖、ネクロプシーは含まれない

4) 研修修了申請について(2018年度以降の研修開始者のみ)

① 受験申請前までに、「日本専門医機構のシステムで「研修修了申請」を行いプログラム責任者に「研修修了申請」の承認を受けてください。

② メインで研修している基幹施設または連携施設から週1回で連携施設または基幹施設へ研修に行く場合、システムの備考欄に週1回研修の施設名と研修期間を記載していただく必要があります。1つの研修施設の登録だけでは日本専門医機構で研修の承認がされず、試験合格後も認定証が発行されません。登録方法の詳細は以下よりご確認ください。

(病理学会ホームページ→専門医→専攻医向け情報)

https://www.pathology.or.jp/senmoni/jmsb_system.pdf

③ 単一施設のみでの研修で申請をしてしまった場合は差し戻しをいたしますので、事務局までご連絡ください。

※基幹施設最低6か月(週1研修の場合15か月)、連携施設最低3か月の研修が必須となります。(カリキュラム制除く)

その他

◆ 更新時の追加の剖検10体について

専門医取得後の(主執刀・副執刀・指導含めた)10例となっている。

10体にカウントできるのは専門医認定年の4月1日以降で受験申請していない症例。

指導症例・副執刀症例も可。

◆ 専門医認定期間について

病理専門医認定日:2026年4月1日(遡及します)

認定期間:2026年4月1日から2031年3月31日まで

◆ 更新単位の対象期間について

初回認定から次回の更新までに単位の対象となる期間は2026/9/1～2030/10/31です。

試験当日

- ・PCは病理学会が準備いたします
 - ・ヴァーチャルスライドのビューワーは浜松ホトニクスのもので使用します。
- 事前に操作に慣れておくことをお勧めします。無償ダウンロード可



The screenshot shows the Hamamatsu website interface. At the top, there is a navigation bar with the Hamamatsu logo and the tagline "PHOTON IS OUR BUSINESS". Below the navigation bar, there are several tabs: "ラインアップ", "導入メリット", "スキャンの特長", "画像取得", "画像配信ソフトウェア (オプション)", "ウェビナー", "ダウンロードコンテンツ", and "関連資料". The "ダウンロードコンテンツ" tab is selected, and it displays a list of products. The first product is "NDP.view2 画像閲覧ソフトウェア: U12388-01". The product description includes "コストパフォーマンスに優れたスタンダードモデル。210枚のガラススライドを自動処理。" and "●スキャン時間 (20倍モード、15 mm×15 mm) : 約60秒". There is a button labeled "カタログ 1.6 MB/PDF" and a red button labeled "お問い合わせ" with an envelope icon. A large red arrow points from the right side of the image towards the "NDP.view2" product listing.

質疑応答コーナー

- ・基本口頭で行います。
- ・質問のある方は「手を挙げる」をクリックしてください。
- ・主催者側が指名し「トークを許可」いたします。
- ・マイクのミュートを解除し発言してください。
- ・質問が流れてしまいますので、可能な限りQA, チャットは避けてください。

